

会 議 録

会議の名称	第4回行田市社会教育委員会議
開催日時	平成21年3月19日(木) 開会;午前9時30分・閉会;午前11時15分
開催場所	教育委員会 2A会議室
出席者(委員)氏名	森田増雄・富田政博・渡辺宏・長谷見輝生 香川宏行・阿久津彰男・内山俊夫・大澤弘 大澤隆一・大平敏江
欠席者(委員)氏名	寺田広美・福嶋正一・内田尚男
事務局	大山生涯学習部長、竹井参事、今村次長、堀口文化財保護課長、小林中央公民館長、安部図書館長、小河原スポーツ振興課長、今銚、増田
会議内容	議事 1 平成20年度の主な事業の経過報告について 2 その他 ①北埼玉地区社会教育委員協議会 ②各課からの報告事項
会議資料	1 行田の教育の抜粋 2 説明資料
その他必要事項	

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	市民憲章唱和
事務局	1 開 会
事務局	2 あいさつ 渡辺議長
事務局	大山生涯学習部長
事務局	3 議 事
議長	(1) 平成20年度の主な事業の経過報告について
事務局	以下の項目について、「行田の教育」に基づき説明。
事務局	① ひとつくり支援課の主な事業について 今村次長
事務局	② スポーツ振興課の主な事業について 小河原課長
事務局	③ 文化財保護課の主な事業について 堀口課長
事務局	④ 中央公民館の主な事業について 小林館長
事務局	⑤ 図書館の主な事業について 安部館長
事務局	⑥ 郷土博物館の主な事業について 竹井参事
事務局	<質 疑>
議長	このことについて何か質疑はあるか。
委員	・市民大学の設立の目的は何か。
事務局	市民のみなさんの知性の向上と生きがいつくり、それを活かしてまちづくりにつなげていきたいと考えている。
委員	・「大学」とあるが、高度なものなのか。
事務局	講座の名称をそう名づけたものである。
委員	・今、子どもたちのスポーツ活動は非常に熱心に指導されている、そのためスポーツに専念するあまり、地域活動への参加がしにくくなっている。そこで子供たちが地域活動へ参加できるようスポーツの指導者に理解を求めることはできないのか。
事務局	地域にはそれぞれの事情もあり、このことについては関係者で調整しなければならないことであると思う。
副議長	体協としても地域からの苦情は聞いている。指導者へ地域に目を向けてもらえるように働きかけていきたい。
議長	指導者の理解がなければ難しいことなので、よろしく願いたい。
委員	・公民館には図書の返却ボックスを設置している、これを利用状況によって返却することはできないのか。これまでの利用状況はどうなのか。
事務局	図書館では、図書の貸し出し返却は基本的に利用者の方に図書館まで出向いていただくことを基本に考えているが、さまざまな事情により返却に支障がある方もいることから設置しているものである。平成20年7月からの利用状況は、13公民館で45冊の利用があった。
委員	・通常の利用団体以外の利用者が来ることになり、事故などが発生した場合の補償

委員	をどうするのか。
議長	図書館には時間外に返却できる返却窓口があり、そこまで手厚くする必要があるのか。
委員	登録クラブ以外の利用者への安全互助会の適用基準について調べてもらいたい。他に何かあるか。
委員	・放課後子ども教室をもっとPRしてもらえれば、他の学校にも広まり、結果ができるのではないだろうか。私も北小に参加しており、これからの青少年育成には有意義なことであると思っている。要望とします。
委員	・青少年育成会の各地区の活動はどうなっているのか。地区によっては活動が進んでいないのではないか。青少年育成活動を支援する仕組みをつくるべきである。
議長	・協議会が出来ているはずである。
委員	内容が伴っていない、これからの課題である。
議長	・今後検討することとする。
委員	他に何かあるか。
事務局	・公民館に「のぼうの城」についての問い合わせがある。知っているのか。映画化には15～20億円と莫大な費用がかかるとのことである。作者の和田竜さんの話では進んでいると聞いている。
議長	(2) その他
事務局	次に、その他①北埼玉地区社会教育委員協議会について事務局から説明を求める。 (説明)
議長	北埼玉地区の協議会の状況である。意見はあるか。
委員	(異議なし)
議長	次に、その他②各課からの報告事項はあるか。
事務局	(報告事項なし)
議長	以上で議事を終了する。
副委員長	4 閉 会 長谷見副議長
	以上